



伊豆の国市は、東に豊かな緑と水源を涵養する箱根山系の連山、西には城山や葛城山を抱え、その間を流れる狩野川を中心とした平地に市街地と田園地帯が形成されています。そして豊かで多様な自然環境の中で水稻を中心に施設園芸、露地野菜、畜産など複合的な農業経営が行われております。

そのような当市の農業については、国際的なSDGsの流れや、国が定めた「みどりの食料システム戦略」に沿って、農業生産に由来する環境への負荷をできる限り低減した環境保全型農業の取組みを進めてまいります。

また、有機農法や慣行農法の違いにかかわらず、お互いの農法を理解し尊重しながら、伊豆の国市有機農業実施計画に基づき有機農業を展開するために農業者や関係事業者、地域の消費者が一体となって考え、取り組む仕組みをつくり、環境に配慮した持続可能な食料生産体制を目指してここに「オーガニックビレッジ」を宣言します。

令和6年9月30日

伊豆の国市長 山下正行